



全園児が参加した
名東区亀の井でみかん狩り



もちつき(くじら組)



名東消防署見学(しろくま組)

お楽しみコンサート



11.12月のまなざし



友だち、先生と一緒にがたのしいね！！
～楽しい体験を通して、心も身体も豊かに～



地域のお家でみかん狩り
(あめんぼ・めだか組)

楽しい体験を振り返りながら絵や工作、歌などの表現活動につなげていき、心やからだ、ことばや認識、考える力を育んでいきます。
全体掲示やクラスだよりなどで活動を知らせていますがご覧になっていませんか？お迎え時に親子で写真を見ながら素敵な会話も耳にします。「今日〇〇したの？」「うんそうだよ！それでねー」と言葉巧みに話をしたり、写真を指差しながらお母さんに夢中で伝えようとする姿も。
是非、写真を通して子どもたちの体験に心を寄せて！。共感しあえる親子関係があるからこそ、さらに豊かな体験として心に刻まれるのでしょね。

心がワクワクする楽しい活動がいっぱいだったⅡ期。保育士や子ども同士の間係もぐーんと深まってきました。



名東保育園
園だより

NO.8

2019. 12. 27(金)
発行

Tel (052) 701-2622
Fax (052) 701-2676

〒465-0081
名古屋市名東区高岡町 135
HP <https://meito-hoikuen.jp/>

保育目標

人間として生きる力を養い
心身ともに健康な子どもに育てる

名東保育園



幼児クラスの保育参観も終わりました

～子どもと一緒にあそびました～

十一月から始まった保育参観。乳児に引き続き幼児まで全クラス終了しました。ご参加ありがとうございました。

幼児クラスでは、製作(三歳児)、なわあそび(四歳児)、しっぽとり(五歳児)を行い、クラスの中で一人ひとりの成長した姿を見ていただきました。



最後はお父さんお母さんも一緒に(いるか組)



なわあそび(しろくま組)

途中から父母の皆さんにも製作や集団あそびに加わっていただき楽しさを共感。

その後の家庭での関わりのヒントにしてくださいませば……。



日本の伝統行事 もちつきを通して

十二月十二日(木)全クラスが園庭に集まり行いました。

蒸しあがったもち米を見て「いい匂い」「あつそうー!」「これがおもちになるの?」と湯気やおいを感じて言葉を発する子どもたちでした。園長先生が返し手となり、職員が代わるがわるつき手、丸め手に。「よいしょ、よいしょ」がなればれ!のかけ声で園庭は大賑わい。みんなで雰囲気を楽しんでつきあがったお餅は格別美味しかったです。



そして、コマ回しや竹馬にも挑戦!伝承遊びコーナーでも笑い声が響いていました。

その夕方から「おもち あついよ。どうぞ!べったんべったん!砂場や室内で楽しい!」遊びに広がっていました。

寒い冬の一日。餅つきを通して「見る」「聞く」「触る」「嗅ぐ」「味わう」の五感を刺激する体験が子どもたちの興味関心を広げ、言葉を豊かにしていけるでしょうね。

美術の現職教育をうけました

十二月十三日(金)に桜花学園大学名誉教授・田中善和先生を招いて名東保育園、うめもりざか保育園の職員が集まり、子どもの発達と描画活動について学びました。

描画や造形・表現活動はその子らしい思いやイメージの世界が広がり、子どもの自己表現が大切にされるものです。

子どもたちの豊かな体験が「描きたい」「作ってみたい」と様々な表現活動に繋がっていくことを全職員で再確認しました。



「近所からこんな苦情がありました

・門扉や駐車場等の家の敷地内には入ってほしくない。
・道路の側溝で遊ばせないでほしい。
・早朝に大きな声を出さないでほしい。

私たちが住宅地を通して出かける散歩では、車に触れないことや騒がないように意識しています。幼児クラスになると子ども同士で声をかけ合い、気を付ける姿も見かけます。「意見を受けて大事にしたいマナーだと再確認しました。

住宅地の中にある保育園。地域の中で子どもたちは育てられていることを理解し、行動を振り返る機会にしていきたいですね。

また登降園時の道中でお困りのことがあれば、事務室まで声をかけてくださいな。

また、門扉を出たら車の危険性もいっぱい。必ず親子で手を繋いでくださいな。

門扉の開閉も必ず大人の手で行ってください。

子どもたちの笑顔と安全のためによりしくお願いします。

一月の予定

- 一月十七日(金) 避難訓練
- 二十三日(木) 誕生会
- 二十七日(月) 防犯訓練



※二月二十二日(土)は子どもまつりです。先のことですが予定しておいてくださいな。

※十二月二十九日(日)、一月三日(金)は休園日です。

家庭でお正月ならではの楽しい体験を!

年末年始は大掃除にお正月の準備。新年はおせちをいただいたり、初詣や帰省先で祖父母や親せきの方と顔を合わせる「家庭も多いのでは。

保育園の子どもにとってもいつもより長い時間を家族で過ごすこととなります。ゲームや動画をちよっとお休みして、「マ、かると、すごろく、風揚げなど冬ならではの遊びをしたり、保育園のお散歩コースを親子で一緒に歩いてみるのもいいですね。忙しい毎日からのしばしの解放。親子でゆったりと向き合い楽しいひとときを。

《編集後記》子どもの頃のこの時期は、祖父母を囲み親戚一同が集まっておせちやご馳走を食べたり、いろいろな人に会えるのが嬉しくて、子どもの記憶は大人になって心の根にあるものですね。皆さま良いお年をお迎えください。(広報部)

